整備工事のお知らせ

1. 工事名称 旧八千代台東第二小学校跡地整備工事

2. 工事場所 八千代台東6丁目27番(旧八千代台東第二小学校跡地)

3. 工事担当者

 発注者
 八千代市企画部企画経営課

 担当者:古市・綿,連絡先:047-421-6701

 土木工事 市原建設工業(株)

 担当者:福田,連絡先:047-488-2300

 建築工事 万葉建設(株)

 担当者:立石,連絡先:047-450-2020

4. 工事実施期間 令和4年6月上旬~令和5年2月下旬

5. 作業日 月曜日~土曜日 ※原則として日曜・祝日・お盆・年末年始は休業

6. 作業時間 午前8時~午後6時 ※やむを得ず午後6時を超えることがあります。

7. 工事スケジュール

月	内容
5月	工事契約
6月	工事説明会,工事着手,土砂整地
7月~2月	給排水・電気設備管敷設,トイレ・倉庫建築, 駐車場・ドッグラン・通路・植栽など整備
2月下旬	工事完了

8. 安全対策

- 大型車両(重機・ダンプトラック 10 t 級など)の通行は、登校時間に配慮し、原則午前8時45分までは出入りしません。市教研の日などの児童がまとまって下校する日は、その時間帯も配慮します。
- ◆ 大型車両の通行の際は、車両ルートには交通誘導員を5名配置します。
- 関係法令(労働安全衛生法等)の遵守はもちろんのこと,作業の安全対策を徹底して行います。
- 工事の施工に当たっては,現場の責任者が法令に定められた有資格者の適正配置を確認し,作業員に対する安全衛生教育・指導を行います。
- 毎朝 朝礼で、当日の作業における、危険予知活動を業種ごとに行い、安全衛生教育・指導を行います。

工事中,ご迷惑をおかけします

9. 大型車両通行ルートと交通誘導員の配置 ※ルートへの車の駐車はご遠慮ください



旧八千代台東第二小学校跡地の整備内容と運営について

質問:跡地には何ができるの?

回答:裏面の完成予定図のとおり「防災」と「地域活性化」の機能を持った広場とする予定です。

質問:完成予定図のとおり全てすぐに整備されるの?

回答:<u>段階的に整備することとし、整備を一次整備と二次整備に分けることとしました。</u>

一次整備後は、完成予定図の枠内の施設が利用できるようになります。

質問:いつ頃から整備工事が始まり、いつから利用できるの?

回答:6月から工事を開始し、令和5年3月頃から利用を開始する予定です。

質問:広場の管理運営はどのように行うの?

回答:地域住民を主体とした一般社団法人が設立され、当該法人にて管理運営が行われる予定です。現在、(仮称)八千代台東第二小学校跡地広場運営法人設立準備委員会を立ち上げて法人設立や管理運営方法の検討を行っております。協力者を随時募集していますので、ご協力お願いします。参加を希望する場合には下記にご連絡ください。

(仮称)八千代台東第二小学校跡地広場運営法人設立準備委員会

場所:八千代台東町会館

連絡先:047-483-5982(八千代台東町会館)

※参加を希望される場合には連絡をお願いします。

※なお、二次整備は、法人による長期的な管理運営の見通しが立った際に実施することと し、整備時期は未定です。

旧八千代台東第二小学校跡地整備 完成予定図

<u>コンセプト</u>

~ 多様な世代・多様な利用者が満足できる空間 ~

想定スケジュール

令和4年度 一次整備工事,運営法人設立, 供用開始(令和5年3月頃)

■ 導入機能の絞り込み

選難所がなくなることへの対応(車中泊も可能な)
 周辺施設と類似しない多世代が利用できる機能

3. 地域を主体とした継続性のある運営管理 (施設の予約受付・利用料の徴収・清掃・草刈) 地域住民を主体とした一般社団法人を 設立し管理運営を行う。

平時の使い方

1. 地域住民の憩い・交流の場

2. 地域の魅力発信の場

3. 地域活性化につながるイベントスペース

─ 災害時の使い方

- 1. 一時避難場所
- 2. 応急仮設住宅用地
- 3. ペット避難場所

など、地域の防災拠点となる施設

⑧くじら広場 敷地東側出入口は二次整備時に整備し、通行を可能とする。 (一次整備では整備しない。通行不可) 6農園 ④多目的広場 ⑦大屋根広場 ⑪斜面樹林 ⑩記念碑 ②バーベキュー場 ①トイレ 3#戸 9駐車場 12照明灯 ⑤ドッグラン

管理運営について協議を重ねてきたが、現時点で地域の団体のみでは全ての敷地を長期的 に管理運営することが見通せないことから、段階的に整備することとした。

一次整備後の管理運営範囲

◆ 八千代市 令和4年6月 企画部 企画経営課